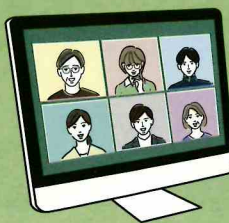


2023年度
多文化共生セミナー

オンライン
開催
ZOOM

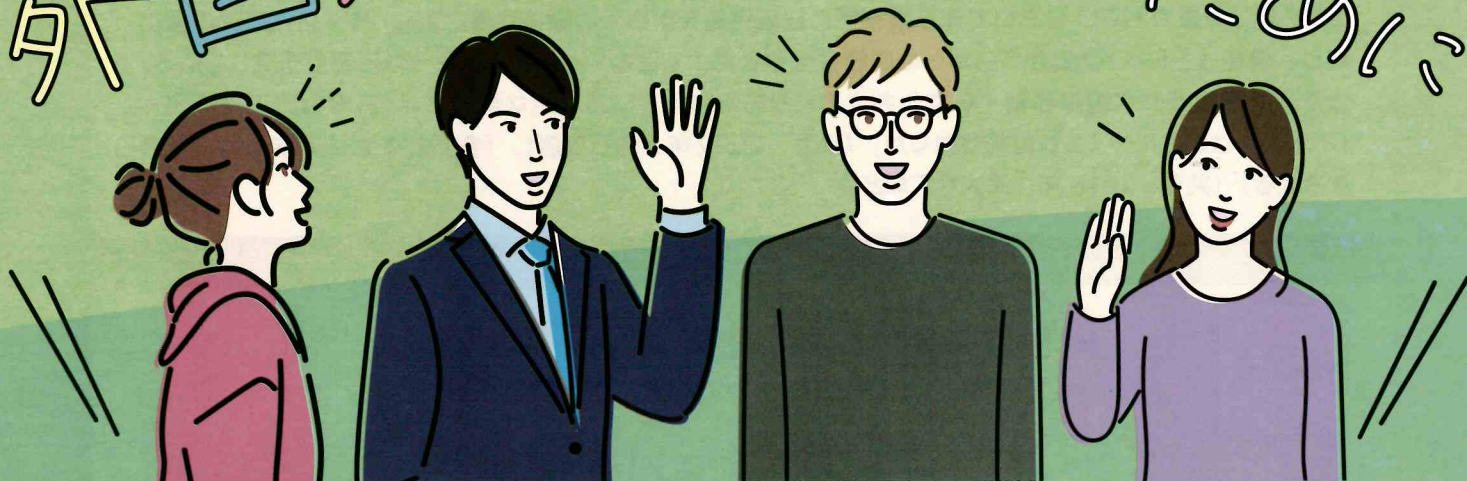


各回ともに

定員 **180**名

参加費 無料

外国人とともに生きるために



異なる言語や文化を持った外国籍住民もともに担い手となるような多文化共生の地域社会の姿はどのようなものか、日本人はどのような事を知っておく必要があるのかなど、多文化共生社会のあり方を探るセミナーを開催します。

Seminar 1

多文化共生入門

～ 私たちみんなで作るこれからの社会～

「多文化共生社会」とはどのような社会のことを指すのか、外国人とともに生きていくために知っておくことは何か、また身近な地域ではどのような外国人が生活し、どのような課題を抱えているのか、等についてお話しします。

講師

加藤 丈太郎さん

武庫川女子大学
文学部 英語グローバル学科
専任講師



日時

2023年5月23日(火)
18:30～20:00 視聴入室 18:00～

申込締切
5/18
(木)

Seminar 2

多文化共生社会の中での 共通のことば

～ やさしい日本語について知る、使ってみる～

多文化共生社会の中での“共通のことば”として外国人とのコミュニケーションに役立つ“やさしいにほんご”とはどのようなものなのか、どのように使えばいいのかについて学びます。

講師

高偉建さん

独立行政法人
国際交流基金日本語国際センター
専任講師



日時

2023年6月25日(日)
14:00～15:30 視聴入室 13:30～

申込締切
6/21
(水)

主催



公益財団法人
かながわ国際交流財団



多文化共生入門 ~私たちみんなで作るこれからの社会~

加藤 丈太郎 (かとう・じょうたろう)

1981年東京都生まれ。武庫川女子大学文学部英語グローバル学科専任講師。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士後期課程修了。博士(学術)。専門は移民研究、国際労働移動、国際社会学、多文化共生論。2017年3月までNGOにおいて非正規移民に在留資格を求める活動に従事。2017年4月に研究の道に転じ、現在は主にベトナムから日本への国際労働移動による日本・ベトナム社会への影響を研究している。また、大学生と共に国際移動・多文化共生のあり方を考えている。主な著作に、『日本の非正規移民―「不法性」はいかにつくられ維持されるか』(単著、2022年、明石書店)、『多文化共生 人が変わる、社会を変える』(共著、2018年、凡人社)など。



多文化共生社会の中での共通のことば

~やさしい日本語について知る、使ってみる~

高偉建 (こう・いけん)

中国出身、ラジオ講座で日本語を独学し、その後日本語専攻のある大学に入学。卒業後は日本語教師になり、その後、日本に留学(大阪大学博士後期課程修了:日本語)。長年来、専門分野の日本語教育学を生かし、国際交流基金日本語国際センターで外国人日本語教師研修に取り組む一方、川崎市などで一般市民向けの「やさしい日本語」の研修にも携わっている。主な執筆論文、著書、など:「日本語学習と日本語の文化的要素」(1991)『阪大日本語研究』第3号・「喚情的前提に関する日中同形語の対照研究」(1995)『現代日本語研究』第2号・「中国大学・学院日本語教師研修における『課題研究』について」(1997)『日本語国際センター紀要』第7号。

申込方法

お申込みの際には、以下の内容をご記入ください。

メールのタイトルを「多文化共生セミナー申込み」とし、希望のセミナー(多文化共生入門・多文化共生社会の中での共通のことば)、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、お住まいの自治体(市区町村のみ)、ご所属(任意)を明記の上、「多文化共生入門 ~私たちみんなで作るこれからの社会~」は2023年5月18日(木)、「多文化共生社会の中での共通のことば ~やさしい日本語について知る、使ってみる~」は2023年6月21日(水)までにお申込みください。

(FAX) 045-620-0025
(申込み用メールアドレス)
tabunkares@kifjp.org

2023年度 多文化共生セミナー 申込み			
希望セミナー (いずれかに○)	多文化共生入門 ・ 多文化共生社会の中での共通のことば ・ どちらも		
氏 名	(ふりがな)	電話番号	
メールアドレス			
お住まいの自治体 (市区町村名のみ)			
ご所属(任意)			
【問い合わせ】公益財団法人 かながわ国際交流財団(大塚・清水) TEL: 045-620-5045 メール: tabunkares@kifjp.org			

申込フォームは
こちらから

